

講義コード	1068	科目区分	専門教育科目
(フリガナ)	ザイムカンリロン	(フリガナ)	ヤマシタ シュウスケ
授業科目名	財務管理論	担当教員名	山下 秀輔
英文授業科目名	Financial Management		
基準年次(開講期)	3年(後期)	履修形態	選択
曜日/時限/講義室	水2限/池袋		
授業の方法	講義	授業の方法 (詳細情報)	講義
単位	2	週時間	2
授業のキーワード	財務を制するものは企業を制する		
授業概要・目的	「財務管理論」で学ぶのは、企業における資金のマネージメントです。それは、企業が行う投資や、資金調達、利益分配といったお金に関わる財務的意思決定の基本的な考え方を学ぶとともに、これまで学んできた「会計」や「経営」、「金融」との関係について理解を深めます。		
到達度評価の評価項目	企業経営の財務問題について、その基本的な理論および専門用語が理解できる。		
授 業 計 画			
第1回	財務管理の目的	(財務管理の問題領域)	
第2回	現在価値と将来価値	(貨幣の時間的価値とは? キャッシュフローとは?)	
第3回	財務諸表分析 1	(財務諸表の構成)	
第4回	同上 2	(収益性分析、ROE、ROA)	
第5回	同上 3	(リスク分析、安全性分析、成長性分析)	
第6回	企業価値	(株主価値の計算)	
第7回	資金調達 1	(金融を通じた企業の資金調達)	
第8回	同上 2	(株式、社債による資金調達)	
第9回	同上 3	(銀行借入、CP、リース、証券化による資金調達)	
第10回	資本コスト	(資金に対する基本的な考え方)	
第11回	配当政策	(配当政策と企業価値)	
第12回	投資決定 1	(投資とキャッシュフロー)	
第13回	同上 2	(投資評価)	
第14回	デリバティブ	(金融派生商品の特徴)	
第15回	まとめ	(キーワードをもとに振り返る)	
教科書・参考書等	レジメおよび参考資料を必要に応じて配布する。 参考書;「ベーシック財務管理」同文館出版刊、「ビジネスゼミナール経営財務入門」日本経済新聞出版社刊		
授業で使用する機器等	プロジェクターによるプレゼン(パワーポイント)と板書を併用する。		
予習・復習へのアドバイス	復習を重点に次の授業に臨んでください。		
履修上の注意・受講条件等	スマホ等で授業に集中できない学生は、授業の妨げなので退席させる場合があります。		
成績評価の基準等	成績の評価は期末試験にて行う、但し、出席が10回未満は評価の対象にならない。		
メッセージ	将来起業を目指す、あるいは企業経営を目指す諸君には受講を勧めます。		
オフィスアワー	毎授業の前後に質問・相談をしてください。		
その他	わからないことは授業中であっても遠慮なく質問してください。		